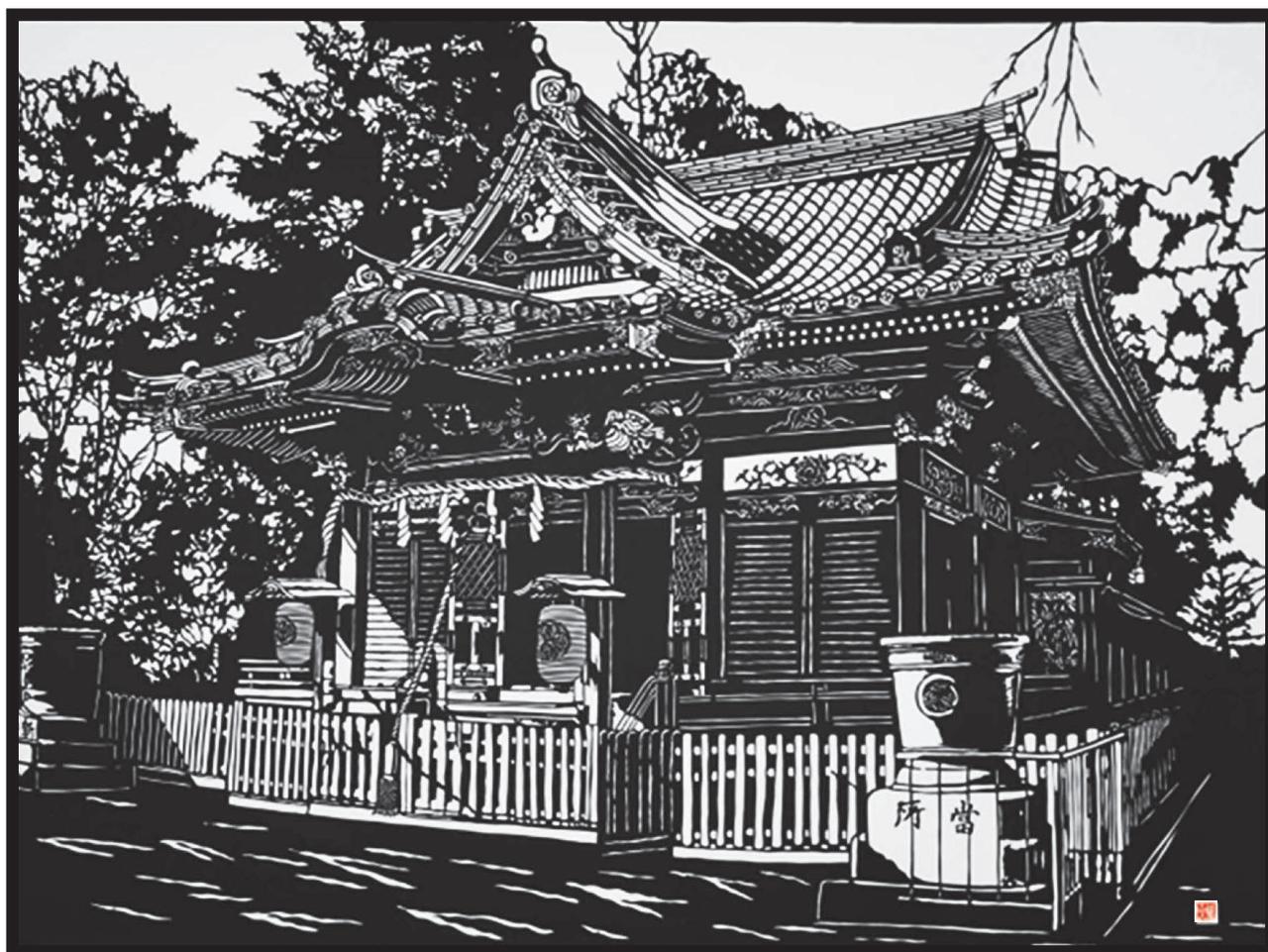


第5号

年1回発行

平成26年3月11日

協会だより



金鑽神社

児玉郡市防火安全協会

事務局 本庄市児玉町蛭川915-1
児玉郡市広域消防本部 予防課内
TEL 0495-72-4654 FAX 0495-72-7631
Eメール boukakyoukai@kodamakouiki.jp
発行 児玉郡市防火安全協会

ご挨拶



児玉郡市防火安全協会

会長 田島 英治

会員皆様には、平成26年の陽春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より児玉郡市防火安全協会の事業推進に際しまして格別のご理解、ご協力を賜り、心より厚く感謝申し上げます。

当協会は、創立60周年に向けて歩み続けておりますが、これも偏に関係各位と会員皆様方のご協力と熱意の賜物であり、感慨深いものがあります。

申すまでもなく当協会は、消防行政と歩みを同じくして消防機関の協力団体として、地域社会の安心と安全に寄与する目的で、消防機関を支援してまいりました。

世の中が複雑に変化する中、消防行政も多方面の活動が必要とされていますが、当協会は許される範囲内で支援体制を整えて参りたいと思っております。

現在、当協会は、小学生による火災予防ポスターコンクール、地域事業所の自衛消防隊による屋内消火栓操法大会を消防本部と協賛実施しております。

また、危険物に起因する災害防止、広く地域住民に対して火災予防の啓発啓蒙活動も同時に実施しております。

この協会だよりを通じて、会員企業の災害予防の意識の高揚を図っており、自主防災も活発化しているように見受けられます。

このようにして地域の安心、安全を守る活動が続いております。これからも児玉郡市防火安全協会へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

いよいよ児玉郡市広域消防本部の新庁舎も竣工に近づいています。消防拠点として、すばらしい庁舎となることでしょう。

終わりに会員皆様のご発展とご健勝をご祈念申し上げ挨拶といたします。



児玉郡市広域消防本部

消防長 岡 芹 文一

児玉郡市防火安全協会会員の皆様には、平素より消防行政の円滑な推進に格別のご支援、ご協力を賜り厚く感謝を申し上げます。

昨年の災害状況を顧みますと、3月に北海道での暴風雪、9月に越谷・熊谷で竜巻、10月に台風26号の影響で伊豆大島では、日量800mmの集中豪雨により、土砂災害が発生39名の死者・行方不明者、さらに11月に台風30号でフィリピン・レイテ島では気象津波が発生し死者・負傷者1万人以上という甚大な被害、また、8月に福知山の花火大会会場での火災、10月に福岡市の整形外科医院での火災では、防火管理体制に不備があり多数の犠牲者が発生する痛ましい惨事となりました。

近い将来、首都直下型・南海トラフ巨大地震の発生が予想されておる中、消防行政に寄せる期待は非常に大きくなっているものと思われます。常備消防・消防団・児玉郡市防火安全協会が更なる協力・連携体制を構築し、地域住民の「安心・安全」の確保に努めて参りたいと思っておりますので改めてご支援・ご協力をお願いいたします。

現在、消防本部では、26年度竣工を目指し新消防庁舎建設・消防救急無線デジタル化・更には若年層の職員へ技術の継承を図るため各種の研修を実施し、消防力の充実・人材育成に取り組み、地域住民の安心・安全のために職員一同、全力で取り組んでおります。

結びにあたり、児玉郡市防火安全協会の益々のご発展と、会員皆様方のご健勝、ご多幸を心から祈念いたしまして、協会だより発行にあたり挨拶とさせていただきます。

防火安全協会が協賛した事業

第27回自衛消防隊屋内消火栓操法大会

10月7日、本庄市児玉総合文化会館（セルデイ）において、児玉郡市広域消防本部主催、児玉郡市防火安全協会協賛による第27回自衛消防隊屋内消火栓操法大会が盛大に開催されました。参加チームは14事業所から男子15チームと女子4チームが参加し、各事業所の代表として気迫あふれる活動を見せてくれました。



次回も是非！
事業所の安心・安全の代表として
参加をお待ちしております。

成 績

男子の部

- 優勝 株式会社日立ハイテクファイナシステムズ
- 準優勝 本庄市役所
- 第3位 美里町役場

女子の部

- 優勝 神川町役場
- 準優勝 埼玉グランドホテル本庄
- 第3位 本庄市役所

防火管理講習

平成25年7月17・18日及び平成26年2月25・26日、甲種防火管理講習会を早稲田リサーチパークコミュニケーションセンターにおいて開催いたしました。

なお平成26年度も2回開催予定です。開催日等は、市町広報誌または消防本部ホームページに掲載されます。



防火管理講習

防火ポスター展

管内小学4・5・6年生を対象に、火災予防ポスターを募集したところ、21の小学校が参加し、3017点の応募をいただき224点が入選されました。入選作品は、平成26年春季全国火災予防運動に合わせ、「イオンタウン上里」様に展示されました。



金賞
本庄市立中央小学校
四年三組
作山優衣さん



金賞
上里町立賀美小学校
五年一組
小暮雄仁くん



金賞
本庄市立本庄西小学校
六年三組
土谷有佳莉さん



特別賞
本庄市立金屋小学校
四年二組
桜井美羽さん



特別賞
本庄市立中央小学校
五年三組
野中章人くん



特別賞
本庄市立児玉小学校
六年一組
江原昂希くん



金賞・特別賞の受賞者6名とご家族



ポスター展での来客者の様子 (イオンタウン上里)

消 防 本 部 か ら の お 知 ら せ

消 防 用 設 備 等 ・ 特 殊 消 防 用 設 備 等 の 点 検 ・ 報 告

防火対象物の関係者は、消防法にもとづき設置された消防用設備等を定期的に点検し、その結果を消防長に報告することが義務付けられています。（消防法第17条の3の3）

点検の期間

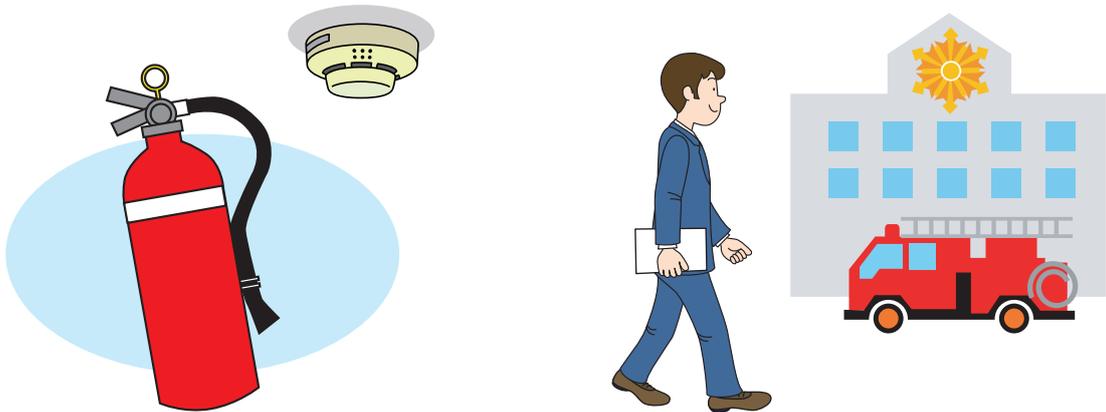
機器点検
6 かに 1 回

総合点検
1 年に 1 回

点検結果の報告

特定防火対象物
1 年に 1 回

非特定防火対象物
3 年に 1 回



火 災 ・ 救 急 件 数

【本庄市・美里町・神川町・上里町】

火災種別	建物	林野	車両	その他 ※1	合計	死傷者数
平成25年	35	3	8	16	62	7
平成24年	39	2	4	13	58	13

※1 その他とは、建物、林野、車両火災以外の火災件数です。

救急種別	急病	交通	一般 負傷	その他 ※2	合計	搬送人員
平成25年	3,469	728	733	823	5,753	5,350
平成24年	3,468	791	715	761	5,735	5,739

※2 その他とは、火災、自然災害、水難、加害、自損、転院搬送等の件数です。

主な出火原因

たき火
放火・放火の疑い
たばこ

住宅火災による死者の約 7 割が 65 歳以上の高齢者で、死亡原因の約 5 割が逃げ遅れ。早い発見が大事。あなたやあなたの家族を逃げ遅れから守る住宅用火災警報器の設置を！

すべての住宅には、寝室のほか 2 階など上の階に寝室がある場合は、その階の階段にも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

平成25年度全国統一防火標語

消すまでは 心の警報 ONのまま

防火安全協会の行事

定例総会

5月24日(金)、埼玉グランドホテル本庄において、平成25年度の定例総会を開催し、会員79名出席で全議案とも原案どおり可決承認され、終了しました。



県外視察研修会

9月12・13日の2日間、県外視察研修を22名参加により開催しました。

初日は静岡県御殿場市のキリンディスティラリー富士御殿場蒸留所で、ウイスキー製造工程を視察、熱海温泉に宿泊、2日目には神奈川県横浜市で日産自動車横浜工場を視察しました。



親善ゴルフ大会

10月24日、埼玉国際ゴルフ倶楽部さんにおいて、親善ゴルフ大会が開催されました。

総勢18名の参加で、ゴルフを通じ会員様の交流を深めていただきました。

また、開催にあたり多数の会員様より賞品を協賛していただき、大変ありがとうございました。



結果

- 優勝 鈴木隆幸 (株)鈴徳児玉営業所
- 準優勝 室田幸広 (株)本庄防災設備
- 3位 塩原彦成 (株)塩建工業

平成 26 年 賀 詞 交 歓 会

2 月 7 日 (金)、埼玉グランドホテル本庄において、顧問の吉田本庄市長のご臨席を賜り、74 名の参加で、平成 26 年賀詞交歓会が開催されました。会員間の交流と親睦を深め、新しい年の始まりにふさわしいお祝いことができました。



顧問：吉田本庄市長のご祝辞

消防行政への助成

12 月 13 日 (金) 消防本部において、消防職員意見発表会が開催され精鋭職員 13 名が参加。全員今後の消防本部を背負って立つ期待できる内容でした。



児玉郡市広域消防本部消防職員意見発表会

消 防 行 政

防火対象物に係る表示制度の実施について
ホテル・旅館等に対する新たな表示制度

1 対象

収容人員が 30 人以上、かつ階数が 3 以上のホテル・旅館等又はホテル・旅館等を有する複合用途の建物

2 表示基準

防火管理の実施状況が消防関係法令に適合
消防用設備等の設置状況が消防関係法令に適合
建築基準法令基準（構造・防火区画・階段）に適合



表示マーク（銀）



表示マーク（金）
3 年間継続

平成 26 年 4 月 1 日から運用開始

ガソリン携行缶には注意表示シールを



！噴出注意！

- ★周囲の安全を確認
- ★フタを開ける前に
 - ①エンジン停止
 - ②エア抜きをする
- ★高温の場所禁止

昨年8月ガソリン携行缶の不適切な取り扱い方法に起因する火災が発生し、多数の死傷者が発生しました。

携行缶の取り扱いに関する注意表示シールをフルサービスガソリンスタンドに配布しました。

統括防火管理制度について（平成26年4月1日施行）

統括防火管理者の選任・届出の義務化

消防法令の改正により、高層建築物、地下街等で管理権原が分かれている防火対象物の管理権原者に統括防火管理者を定め、届け出ることを義務付け、統括防火管理者に、その防火対象物全体の防火管理上必要な業務を行わせるとともにその旨を消防機関に届け出ることが法律上規定されました。

統括防火管理者の選任が必要な防火対象物

- 高層建築物（高さ31mを超える建築物）
- 避難困難施設が入っている防火対象物のうち地階を除く階数が3以上で、かつ、収容人員が10人以上のもの
- 特定防火対象物のうち、地階を除く階数が3以上で、かつ、収容人員が30人以上のもの（避難困難施設を除く）
- 非特定用途の複合用途の防火対象物のうち、地階を除く階数が5以上で、かつ、収容人員が50人以上のもの
- 地下街のうち消防長が指定するもの
- 準地下街



住宅用火災警報器設置促進活動

住宅用火災警報器設置義務です！

火災・救急・救助は
119番



児玉郡市広域消防本部
児玉郡市防火安全協会

ポケットティッシュ配布



本庄駅頭にて住宅用火災警報器設置啓発

編集後記

今号の表紙は、会員の中野征行様（中野家）の作品切り絵を掲載いたしました。

発行に際しまして、ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。今後とも、当協会員の皆様をはじめ、多くの方々に対して、防災・防火等の情報発信として「協会だより」の発行を目指していきます。

題字・田島英治会長